

自立支援用福祉用具のデモのご案内

車椅子・坐位保持装置 および ロボットスーツ

場所：総合リハビリテーションセンター・みどり病院
6階 リハビリ室

期日：平成 22 年 7 月 24 日（土曜日）AM9：30～15：30

プログラム：

午前 9:30～12:00 車椅子と坐位保持装置の紹介

見た目と機能性の融合を図り、ユーザーのニーズを取り入れてデザインされたリジッド式のモジュラー車椅子の紹介。コンパクトなフレームは狭い場所でも優れた操作性を発揮し、アクティブに生活される方へのお助めの車椅子です。B1（ビーワン）、アバンギャルドT、Ti、VR、XXL、モータス、Mシリーズなどの各種の車椅子の特徴とその機能性の違いなどの説明、シーティングアクセサリ／クッションなどについても紹介してもらいます。小児用の車椅子なども紹介してもらいます。（オトボック社）

午後 13:00～15:30 ロボットスーツHALの紹介

ロボットスーツ HAL™は、筋肉を動かそうとする脳からの電気信号を皮膚表面で検出し、コンピュータ制御により各部モータを動作させて人の動きをアシストする、画期的なスーツ型ロボットです。

人が身体を動かそうとする際、脳は筋肉に電気信号を伝え筋肉を動かしますが、その瞬間、皮膚表面には微弱な生体電位信号が流れます。電気信号を皮膚表面で検出し、コンピュータは解析データに応じて各パワーユニットを制御し、装着されている方の動作をアシストします。一連の処理は筋肉が動きたずより速く行われるため、装着されている方は時間差による違和感を感じることはなく、意思のままに下肢を動かすことが可能です。（大和ハウス）

リハビリテーション治療、介護現場での福祉用具の紹介を行い、当日は、実際に乗ったり、装着し、応用動作の場面などを見ていただきます。

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

担当：みどり病院（佐藤豊）、加藤義肢（加藤博務）

問合せ：025-244-0080 みどり病院（事務：佐藤真由美）